

農産物流通対策モデル実証支援の概要

1 概要

喫緊の課題である物流の2024年問題対策として、かんきつ類をはじめとする県産農産物について、関係団体が行う流通モデル実証に支援を行うことで、安定的な輸送を確保し、県産農産物の競争力の強化に資する。

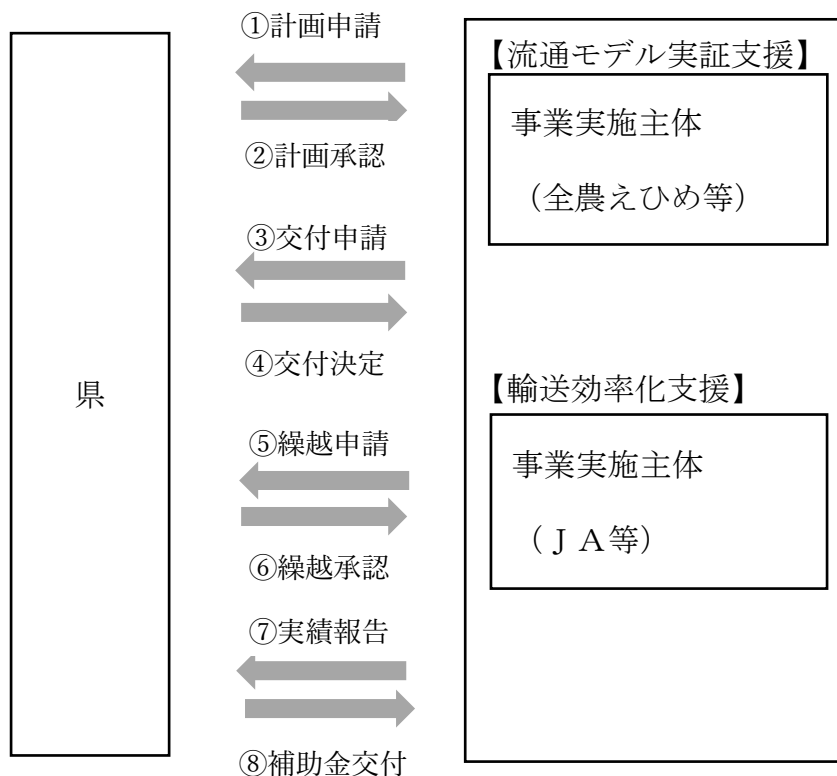
2 事業内容

(1) 事業実施主体 全農えひめ、各JA等

(2) 事業内容

事業項目	事業内容	補助率
流通モデル実証支援	①標準仕様パレットに対応するための取組み ②荷積み時間・荷下ろし時間の短縮に係る取組み ③計画出荷の精度向上に関する取組み ④モーダルシフトに関する取組み ⑤上記に関する周知・啓発活動	定額 (補助金上限 5,000千円)
輸送効率化支援	物流の効率化のための荷役作業の負担軽減や輸送効率化等に資する設備 (フォークリフト、包装機等)	2分の1以内 (補助金上限 3,500千円)

3 実施スキーム



4 予算額 8,500千円